

令和8年度 児童・生徒への丁寧なかかわりのスタンダード

麻生支援学校

児童・生徒を理解したかかわり

- 特性や困難さ、行動の背景を踏まえ、原因を探りながら安心できる環境を整えている。
- アセスメントを実施することで根拠に基づいた目標を設定し、教員間で連携しながら系統的かつ一貫した支援・指導を行っている。
- 良さを見出して評価し、簡潔で肯定的な言葉かけを心がけている。

人権に配慮したかかわり

- 場面に応じた適切な対応に心がけている。
- 年齢に合った接し方や言葉遣い、発達段階に合わせた課題調整や指導方法を工夫している。
- 児童生徒の多様な表出に寄り添いながら、同じ目線で気持ちを考えてかかわっている。

安全・安心な学習環境の整備

- 児童生徒の特性や健康状態を踏まえて起こり得る危険を予測し、校内外の危険箇所を常に把握し安全な環境づくりに努めている。
- 児童生徒の目線を意識して環境を整え、必要な情報が過度にならないよう視覚的に整理している。
- 見え方や気づきやすさを高めるために配置や提示方法を工夫し、安心して活動できるようにしている。

